

異分野の人にもわかりやすく伝えられる発表資料の作り方を学びませんか？

博士のためのキャリアセミナー

伝わりやすい

研究プレゼンのためのロジック・デザインの基礎

研究者の必須スキル：研究プレゼン。研究を聞き手に理解しやすく伝えるプレゼンは、専門的な内容を科学的に正確に伝えつつ、その研究の魅力を相手に共感してもらうために必須です。本セミナーでは、主に異分野の人に向け研究を伝える機会のある大学院生、学生のスライド作りを指導する先生に向け、「伝わりやすい発表の特徴は何か？」「伝えるプレゼンをするのにどんな工夫ができるか？」といったポイントに焦点を絞り、スライドの良い例・悪い例を比較しつつ、プレゼン作りのヒントをレクチャーします。“なんとなく”わかりづらいスライドのどこが・どうしてわかりづらいのかを、細かく言語化しながら進めます。オンラインで開催するにあたり多くの方にご参加いただければと思います。学部生の方、ポスドク・教職員の方、是非ご参加ください！

こんな方に
オススメ

講師

大西 真駿 氏

博士（理学）大阪大学蛋白質研究所・助教

- スライドデザイン・構成を改善したいが、どう修正すればいいかわからない
- スライド作りを指導しているが、どうアドバイスすればいいかわからない
- 聞き手・読み手にとって負担の少ない資料作りのコツを学びたい

日時

9/5（金）12:30-13:30

ZOOMを利用したオンライン開催

（13大学コンソーシアム所属大学の）

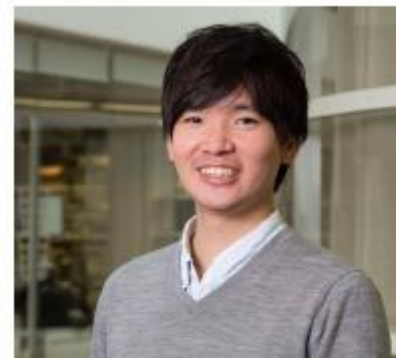
対象

- ・ 博士後期課程学生
- ・ 博士後期課程への進学を考えている学部生・博士前期課程学生
- ・ ポスドク・教職員

申込

formsより

申込をお願いいたします



講師紹介

2020年3月、大阪大学大学院にて博士号取得。専門は細胞生物学、ミトコンドリア生物学。2021年10月に渡欧。2025年6月に本帰国し、大阪大学で助教として勤務。中高生、大学院生に「研究をわかりやすく伝えるヒント」を掴んでもらえるよう講演活動も行っている。